

平成24年度事業報告及び事業報告の附属明細書

1 農地保有合理化等事業

国においては、地域が抱える人と農地の問題の解決を図る地域農業マスタープラン（人・農地プラン）の策定等を集中的に推進され、県においても、「農地を守り、集積し、引継ぐ」という基本理念のもと「熊本県ふるさと・農地未来づくり運動」推進本部が設置され、担い手への農地集積の加速化が図られた。

公社においては、農地保有合理化事業の「中間保有機能・再配分機能」を活かし優良農地の確保と農地の集積について、認定農業者等を中心とした担い手農家への農地の集積を進めるとともに、県の農地集積加速化のための重点地区での活動支援等に取り組んだ。

農地保有合理化事業の農地売買事業は、買入が86.4ha（計画比86.4%）、7億9百万円（同比88.7%）、売渡が80.4ha（計画比86.8%）、6億5千万円（同比90.5%）であった。売買事業の売渡農家に占める認定農業者の割合は、件数で84.1%、面積で84.9%の取扱い実績となった。

農作業受託による作業規模の拡大を図るため、農作業の受託農家を対象に受託に必要な経費の融資を行う農作業受託促進事業を実施した結果、17件、7千4百万円（計画比74.3%）の実績となった。

県の農地集積加速化事業の推進に当たっては、「農地集積専門員」11名を各振興局（農政事務所）へ配置し県で指定された20の重点地区での農地集積を進めるための農業者組織の設立、活動支援、貸借の推進（重点地区での貸借実績：円滑化事業10.9ha）等に取り組んだ。

さらに、公社内に事務局を置く「熊本県農地利用集積促進協議会」の活動を通じ、県下14のJAの農地利用集積円滑化団体と連携を図りながら相談、巡回指導などの活動を行い、農地利用集積円滑化団体の貸借実績の向上を図った。

(1) 農地売買等事業実績総括表

(単位：ha、千円)

区分		計 画			実 績			増 減	
		件数	面積	金 額	件数	面積	金 額	件数	面積
買入	農地	260	100.0	800,000	228	86.4	709,263	△32	△13.6
売渡	農地	237	92.6	725,078	208	80.4	656,251	△29	△12.2
借入	農地	10	5.0					△10	△5.0
貸付	農地	10	5.0					△10	△5.0

(2) 農作業受委託促進事業実績総括表

(単位：ha、千円)

区分	計 画			実 績			増 減	
	件数	面積	金 額	件数	面積	金 額	件数	面積
融資額	20	54.0	100,000	17	44.8	74,300	△3	△9.2

(注) 面積は実作業面積

ア 買入売渡明細実績

(単位： 、千円)

区 分			農 地				
			件数	面 積	金 額		
農 地 保 有 合 理 化 促 進 事 業 ～ 再編	一 般 事 業	前年度末保有量					
		当 年 度 分	買 入				
			売 渡	.....	.....	.....	
			一時貸付	.....	.....	.....	
		当年度末保有量					
	特 別 タ イ プ	長 期 育 成 タ イ プ ～ 分 割 払 い 型	前年度末保有量				
			当 年 度 分	買 入			
				売 渡	.....	.....	.....
				一時貸付	.....	.....	.....
			当年度末保有量				
	担 い 手 支 援 タ イ プ	一 時 払 い 型	前年度末保有量				
			当 年 度 分	買 入			
				売 渡	.....	.....	.....
				一時貸付	.....	.....	.....
			当年度末保有量				
		分 割 払 い 型	前年度末保有量				
			当 年 度 分	買 入			
				売 渡	.....	.....	.....
				一時貸付	.....	.....	.....
			当年度末保有量				

区 分			農 地				
			件数	面 積	金 額		
担 い 手 支 援 農 地 保 有 合 理 化 事 業 ～	農 地 等 売 渡 事 業	一 時 払 い 型	前年度末保有量				
			当 年 度 分	買 入			
				売 渡	-----	-----	-----
				一時貸付	-----	-----	-----
			当年度末保有量				
	分 割 払 い 型	前年度末保有量					
		当 年 度 分	買 入				
			売 渡	-----	-----	-----	
			一時貸付	-----	-----	-----	
		当年度末保有量					
合 計	前年度末保有量						
	当 年 度 分	買 入					
		売 渡	-----	-----	-----		
		一時貸付	-----	-----	-----		
	当年度末保有量						

(注1) 売渡件数欄の上段書は売渡件数に対応する買入件数であり、売渡金額欄の上段書は売渡金額に対応する買入金額である。但し、分割払い型の売渡金額欄の上段書は当年度回収金額を計上している。

(注2) 当年度買入分のうち買入協議にかかるものは、 件、 、 千円である。

(注3) 一時貸付欄の下段書は当年度貸付を行った実績であり、金額欄の上段書は当年度回収金額（継続貸付分を含む）である。

(注4) 一般事業の当年度末保有量の金額は、評価損（ 千円）を差引いている。

イ 買入売渡明細実績のうち分割払い型の説明

分割払い型については、農地を取得しようとする農家が、土地代金を分割して支払うもので、割賦売渡契約により使用収益権を10年間設定し、土地代金完済後、所有権を移転する仕組みとなっている。

下表は、過年度分の実績で当年度回収した金額及び当年度末保有量である。

(ア) 農地保有合理化促進事業 特別タイプ 長期育成タイプ 分割払い型  
(単位：ha、千円)

		件数	面積	金額
前年度末保有量	分割保有量	2 (1)	0.3	1,803
当年度分	回収額			361
当年度末保有量	分割保有量	2 (1)	0.3	1,442

(注) 分割保有量の件数欄は買入対応件数で標記している。( )は実売渡件数

(イ) 農地保有合理化促進事業 担い手支援タイプ 分割払い型  
(単位：ha、千円)

		件数	面積	金額
前年度末保有量	分割保有量			
当年度分	買入	5	3.7	31,168
	売渡	3	1.6	16,802
	回収額			
当年度末保有量	分割保有量	3 (3)	1.6	16,802
	未売渡分	2	2.1	14,366
	合計	5 (3)	3.7	31,168

(注) 分割保有量の件数欄は買入対応件数で標記している。( )は実売渡件数

(ウ) 担い手支援農地保有合理化事業 農地等売渡事業 分割払い型  
(単位：ha、千円)

		件数	面積	金額
前年度末保有量	分割保有量	13 (10)	6.9	41,779
当年度分	回収額			5,579
当年度末保有量	分割保有量	13 (10)	6.9	36,200

(注) 分割保有量の件数欄は買入対応件数で標記している。( )は実売渡件数

ウ 借入貸付明細実績  
賃借料年々払い分

(単位：ha)

区 分			金 納		物 納		合 計	
			件数	面積	件数	面積	件数	面積
一 般 タ イ プ	前年度末 保有量	賃 借	3	1.1			3	1.1
		合 計	3	1.1			3	1.1
	当年度実績	借 入						
		新規貸付						
		継続貸付						
		解 約	2	1.1			2	1.1
		返 還	3	1.1			3	1.1
	当年度末 保有量	賃 借						
		合 計						

(注) 前年度末保有量欄及び当年度末保有量欄の件数は借入件数で標記している。

エ 農作業受委託促進事業実績

(単位：ha、千円)

市町村数	件 数	面 積	金 額
9	17	44.8	74,300

内訳

市町村数	件 数	面 積	金 額
熊本市	2	6.4	10,000
玉名市	3	7.4	15,000
阿蘇市	3	7.7	12,800
南阿蘇村	3	9.7	15,000
高森町	1	2.3	4,000
西原村	1	2.0	3,000
八代市	2	4.8	8,000
山江村	1	2.1	1,500
苓北町	1	2.4	5,000
合 計	17	44.8	74,300

(注) 面積は実作業面積

〔参考：継続分〕

賃借料年々払分

平成16年度貸付（20年間 H16.11.1～H36.10.31）

（単位：ha）

区 分			金納		物納		合計	
			件数	面積	件数	面積	件数	面積
一般タイプ	前年度末 保有量	賃借	4	8.3			4	8.3
		合計	4	8.3			4	8.3
	当年度 実績	継続貸付	1	8.3			1	8.3
	当年度末 保有量	賃借	4	8.3			4	8.3
		合計	4	8.3			4	8.3

（注）前年度末保有量欄及び当年度末保有量欄の件数は借入件数で表記している。

農業用機械・施設リース事業

過年度分

（単位：円）

貸付年数	件数	年間リース料
19	2	2,010,750
合計	2	2,010,750

（注）年間リース料はすべて受益者負担分である。